

令和8年度 事業計画書

1 概要

公益財団法人掛川市文化財団は、掛川市の文化振興を担う両輪の役割を果たしていくため地域の文化活動の伴走的支援や、かけがわアーツ登録アーティスト派遣の拡充、文化協会への協力など、地域の文化振興に特化した事業運営を行います。また、物価高騰や人件費の上昇等の社会の急激な変化にも対応し、効率的な人事配置や管理コストの見直し等安定的な財団運営を目指します。加えてデジタルおよびソーシャルメディアなどの最新技術を積極的に取り入れた質の高い事業運営を推進して参ります。

2 美術館事業

(1) 美術館事業のねらい

令和8年度は、美術館指定管理期間の2年目となります。地域の美術館として美術品の鑑賞や体験を通じ市民の知識や教養を育み、アートと人の懸け橋となる施設運営を目指します。また、次世代を担う子どもたちが興味を持つ展覧会関連講座やワークショップを多く取り入れ、子どもの頃から美術に触れる機会を創出し美術館に行くことを習慣化させ、将来の潜在的な美術館愛好家の増加を目指し次のとおり運営方針を定めます。

【運営方針】

- ◆美術館が身近に感じられるよう身近にあるものを活用した展覧会を開催し、芸術の意外性と多様性にふれることで顧客満足度の向上と利用者の最大化に努めます。
- ◆収蔵品の展覧会では、細密工芸品や地元作家を活用し、職人の技や郷土文化に関心を深めていただき収蔵品の素晴らしさを改めて認識してもらいます。
- ◆美術館ロビーを活用した『ふらっと美術館プロジェクト』を拡充し、美術館で楽しいひとときを過ごしていただきながら、地域の文化拠点施設としての役割を果たします。

【合同役員会からの提案】

- ◆学生にグミ展のプロモーション動画をお願いしロビーモニターで公開する。
- ◆ポスター等の紙媒体の掲示を増やしていく。

(2) 目標

■二の丸美術館

入館者数
22,500人
有料 13,690人

入館料収入
6,180,000円



■ステンドグラス美術館

入館者数
23,200人
有料 18,200人

入館料収入
8,200,000円

(3) アクションプラン

①二の丸美術館展覧会

- ◆近現代の洋画・日本画展 美を追い求めた画家たち
- ◆グミの世界展 旅するグミ
- ◆木村セツ 静岡初の大規模個展
97歳セツの新聞ちぎり絵原画展
- ◆アートフェスタ2026
WACCA池袋×掛川市賞受賞作家 田村勇太展
掛川市民芸術祭優秀作品展/スケッチ画公募作品展
- ◆描かれた富士 特集展示 昭和の暮らしと道具
- ◆木下コレクション 春の工芸品セレクション



セツの新聞ちぎり絵原画展

②二の丸美術館講座等事業

- ◆掛川市民芸術祭連携事業 スケッチ画公募・作品展
- ◆伝統工芸体験教室 ※文化庁補助金活用事業
- ◆ふらっと美術館事業
- ◆企画展ギャラリートーク
- ◆ステンドグラス美術館開館11周年記念 無料開放
- ◆学校連携事業 オンライン授業・学校出前講座
- ◆美術館アーカイブス制作（学校教材としての活用）



ふらっと美術館事業

③ステンドグラス美術館常設展示・講座等事業

- ◆イルミネーション（ひかりのオブジェ展タイアップ）
- ◆ナイトミュージアム
- ◆ステンドグラス美術館 作品解説
- ◆ステンドグラス美術館開館11周年記念 無料開放
- ◆ミニコンサート
- ◆学生アンバサダー制度



ナイトミュージアム

④ステンドグラス体験講座事業

- ◆小学生講座
- ◆一般講座

⑤美術館施設管理運営

- ◆入館受付 ◆施設設備の保全 ◆美観の維持管理



ステンドグラス体験講座

3 文化振興事業

(1) 事業のねらい

文化振興事業は、地域の文化活動発展のためかけがわアーツ登録アーティストの活躍の場を広げ、市民を対象とした鑑賞機会の創出に繋げていきます。また、文化協会等の文化団体や地域の文化施設との連携を強化し、相互協力による地域文化の発展に寄与します。

【運営方針】

- ◆ 展覧会と連動した事業を開催し美術館への集客を拡大させます。
- ◆ 「かけがわアーツ」の活躍の場を広げるため学校などへの派遣事業を拡充し、児童や生徒たちに芸術に触れる機会を提供します。
- ◆ サポートセンター事業として市民の文化活動の伴走的支援と鑑賞の機会や発表の場を提供します。

【合同役員会からの提案】

- ◆ 学校や認定こども園等のネットワークの活用を模索する。
- ◆ 歴史文化ゾーンの賑わいを創出する。

(2) 目標

受講料・入場料等目標
3,245,000 円

新規事業
連携・協働事業
(地域芸術祭)
お昼のピアノ mini コンサート

収益事業
掛川落語
かけがわアーツ派遣事業

出品数・事業本数

■ 掛川市民芸術祭



■ 掛川(将)パスポート



■ 市民文化活動
助成金事業



(3) アクションプラン

① 公益目的事業

- ◆ 市民みんながアーティスト！令和8年度 掛川市民芸術祭
- ◆ 市民みんなが文学者！文芸かけがわ 発行
- ◆ 学校派遣事業
- ◆ かけがわ文化未来塾「将棋講座」
- ◆ 連携・協働事業 地域芸術祭
(原泉・WACCA 池袋アートギャザリング等)
- ◆ お昼のピアノ mini コンサート
- ◆ あそべるミュージアム vol.4 わいわいコンサート
- ◆ 総合文化情報発信 文楽里発行



原泉アートテイス WS

◆かけがわ[®]パスポート 2026年度版 発行

◆サポートセンター事業

- ・市民文化活動助成金事業（地域芸術振興助成事業・文化協会助成事業・団体支援事業）
- ・イベントサポート事業
- ・アウトリーチ事業

②収益事業

◆ホール事業「掛川落語会」

◆人材バンク「かけがわアーツ」登録アーティスト派遣事業

4 部活動地域展開推進事業 文化部活動展開に係る業務

（1）事業のねらい

地域の文化系地域クラブの事務局業務として参加者の募集や指導者の確保、指導者の育成などを行っていく。

（2）アクションプラン

- ①新規文化系地域クラブの立ち上げ
- ②既存文化系地域クラブの運営
- ③その他地域クラブコーディネイト活動

5 収益事業

（1）事業のねらい

令和8年度は、財務基盤の強化を図ると共に、美術館の展覧会や文化振興事業と連動させることで財団の情報発信力を高め集客と収益を関連付け運営します。安定的な経営をより強固なものとするため7年度同様プロバガンダための予算を確保し、気軽に立ち寄ることができるイメージに繋げていきます。

【運営方針】

- ◆オリジナルグッズの充実、季節商品の販売強化、地産地消の支援を基軸に展開します。
- ◆この丸美術館展覧会や文化振興事業とも連動し誘客の相乗効果を図ります。
- ◆ソーシャルやインフルエンサー、アプリ等広報媒体の拡充による新しい層へのPR強化すすめプロモーションの強化を図ります。
- ◆掛川市の工芸品を販売し伝統文化を広めることで地域の産業を支援します。

【合同役員会からの提案】

- ◆オリジナルグッズとしてカレンダーなど部屋に飾ってもらえるものを制作する
- ◆インパウンド需要をしっかりと取り込むため静岡空港の広報宣伝を考える
- ◆掛川市の特産や工芸品（葛布・掛川茶など）を広めていく

(2) 目標

目標売上
6,600,000 円

目玉事業
美術館オリジナル
グッズ製作

目玉事業
インフルエンサー等と連携
若い世代への誘客

(3) アクションプラン

① グッズ展開

- ◆美術館オリジナルグッズの製作
- ◆展覧会促進グッズの製作
- ◆近隣開催イベントとのタイアップグッズの製作

② ミュージアムマーケット

- ◆ミュージアムマーケットの実施（年3回）

③ 地域×サブカルチャー

- ◆地域とコラボしたアニメやゲームなどの
コンテンツツーリズム企画











二の丸美術館グミ



百鬼夜行 妖怪道中

令和8年度 掛川市二の丸美術館展覧会 実施計画書

No	事業名※依頼	会期	イメージ	企画内容	支出(円)	利用料等 収入(円)	入場者数(人)
	初年度つづき	4/1(水)～5(日)		・花をモチーフにした工芸作品を日本の式と結び紹介 ・初公開の工芸作品も出品 ・作品に登壇する花やその由来をパネル等で解説 ※令和7年度まで	70,000	350円 (単価 500円)	180 有料入場者 5日 無料入場者 35人 (一日平均 50人)
1	春の工芸品セレクション	1W (5日間)					
2	美を追い求めた画家たち 近現代の洋画・日本画	4/11(土)～ 5/24(日)		美術振興のための館蔵品を活かしたテーマ展示 ・日本画から洋画まで幅広い館蔵品を紹介 ・今まであまり知られていない作品を知る機会	70,000	60,000	290
		6W (38日)		アート、デザイン、サブカルチャーなど広く文化一般を紹介する特別展 ・夏休み期間中のPR発信と集客強化、収益増の3本柱 ・食文化がテーマの教育・体験型展示 ・グミを通じた企業・地元・来館者の交流促進	70,000	332,000	1,780
3	グミの世界展 旅するグミ	6/20(土)～ 9/6(日)					
		11W (69日)		幅広い世代が楽しめる話題性の高い美術を紹介する特別展 児童生徒から広く市民が楽しむ美術 ・SNSで話題となった新聞らざり絵の展覧会 ・県内初開催 ・新聞の絵片とは思えない、絶妙な味わいの作品にセツさんの言葉を添えて紹介	70,000	490円 (単価 700円)	4,000
4	木村セツ 時回初の大規模展 97歳セツの新聞らざり絵原画展	9/15(火)～ 11/23(月・祝)					
		10W (61日)					
5	アートフェスタ2026 ◆WAGGA×掛川市道徳賞 2025受賞記念 田村真太展 ◆掛川市民芸術祭優秀作品展	11/29(日)～ 12/20(日)		アートフェスタ ・今を生きる作家の現代アートにふれる ・美術館が身近に感じられる展覧会 ・市民が主役の掛川市民芸術祭優秀作品展	250,000	2,003,000	8,300
		3W (20日)					
6	みんなで楽しむ美術館 描かれた富士 特集展示 昭和の暮らしと道具	12/26(木)～ R9/2/28(日)		幅広い世代が楽しめる展覧会・学校との連携 ・「富士山の日」(2月23日)にあわせ、様々な団体が協賛した富士を鑑賞 ・収蔵品に県立美術館の作品を加え内容を充実 ・小学3年生の学習單元にあわせて「昭和の暮らし」ではオンライン授業を実施	40,000	490円 (単価 700円)	1,900
		9W (53日)					
7	「木下コレクション」 一未来へつなぐモノとカタチ 春の工芸品セレクション	3/6(土)～ 5/5(水・祝)		美術振興のための館蔵品を活かしたテーマ展示 ・「木下コレクション」を後継に繋ぐ展覧会 ・当館でしか見られない特異性を活かし、工芸品の美しさ、精巧さを広く伝える	170,000	1,038,000	3,950
		9W (53日) R9年度 4W (22日) R9年度 5W (31日)					
開館日数 268日					計	10,105,000	22,000
					利用料等	770,000	3,330
					特定費用準備	5,180,000	資料 13,890
					合計	3,860,000	資料 8,810
					合計	9,980,000	資料 22,000

令和8年度 二の丸美術館 講座等事業 実施計画書

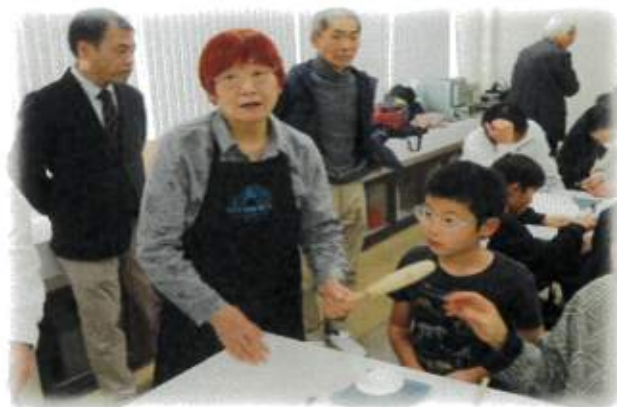
1 事業計画

(1) 計画のねらい

市民の創作活動を後押し、絵を描く楽しさを感じてもらう「スケッチ画公募作品展」や、人間国宝作家に指導を受け作品を制作する「伝統工芸体験教室」、ロビーを活用したワークショップや講座を開催。敷居を下げ、美術館がより身近な場所となり、鑑賞だけでなく創作する方面から美術に親しむ機会を創出し、地域の文化拠点施設としての役割を果たします。

(2) 企画内容

- ① 掛川市民芸術祭連携事業 スケッチ画公募・作品展
- ② 伝統工芸体験教室 ※文化庁補助金活用事業
- ③ ふらっと美術館事業
- ④ 企画展ギャラリートーク
- ⑤ 学校連携事業 オンライン授業・学校出前講座
- ⑥ ステンドグラス美術館開館11周年記念イベント 開館記念日 無料開放
- ⑦ 美術館アーカイブス制作(学校教材としての活用)



2 収支予算

(1) 収入

(単位:円)

項目	予算額	摘要
指定管理料充当	573,000	二の丸美術館講座等開催費より
計	573,000	

(2) 支出

(単位:円)

項目	予算額	摘要
報償費	100,000	審査員謝礼、講師料等
旅費	10,000	講師交通費
消耗品費	50,000	事務用品等
印刷製本費	50,000	チラシ制作費等
広告宣伝費	50,000	広告掲載
通信運搬費	13,000	案内発送費等
負担金	300,000	伝統工芸教室運営負担金
計	573,000	

令和8年度 スタンドグラス美術館 講座等事業 実施計画書

1 事業計画

(1) 計画のねらい

地域のイベントとタイアップし、昼間とは違う雰囲気の商品を鑑賞していただくナイトミュージアムや、スタンドグラス美術館開館11周年を記念し開催する無料開放日、かけがわアーツ登録アーティストによるミニコンサートなど多くのお客様にスタンドグラス美術館へ足を運んでいただく。また、作品の奥深さや素晴らしさを知るきっかけとなる作品解説も随時開催していく。

(2) 企画内容

- ①地域イベント連携事業 ひかりのオブジェ展タイアップ イルミネーションおよびナイトミュージアム
- ②スタンドグラス美術館 作品解説
- ③スタンドグラス美術館開館11周年記念イベント 開館記念日 無料開放
- ④ミニコンサート
- ⑤学生アンバサダー制度



2 収支予算

(1) 収入

(単位:円)

項目	予算額	摘要
指定管理料充当	131,000	スタンドグラス美術館講座等開催費より
計	131,000	

(2) 支出

(単位:円)

項目	予算額	摘要
広告宣伝費	31,000	新聞広告等
使用料	100,000	附属備品使用料
計	131,000	

令和8年度 ステンドグラス体験講座事業 (受託事業)実施計画書

1 事業計画

(1) 計画のねらい

小学生を対象とした楽しく学べる体験講座を夏と春の2回開催し、子どもたちの創作意欲を高め創造力を育みます。作品を美術館で展示することで美術館へ足を運んでいただくきっかけとする。
また、令和7年度より再開した一般向けのコースでは、高度で本格的な古典技法を学んでいただく。

(2) 企画内容

■小学生講座 【夏】7月～8月頃 【春】2月～3月頃
対象 小学1年～6年生

■一般講座 【夏】7月～8月頃 【春】2月～3月頃
対象 一般



2 収支予算

(1) 収入

(単位:円)

	予算額	摘要
受講料収入	468,000	小学生 2,000円×156名 一般 3,000円×52名
市受託事業費	2,024,000	
計	2,492,000	

(2) 支出

(単位:円)

項目	予算額	摘要
委託費	1,544,000	講師2名、補助スタッフ1名費用弁償、旅費等
消耗品費	870,000	材料費、事務用品費
保険料	8,000	レクリエーション保険
使用料	70,000	会場使用料
計	2,492,000	

令和8年度 文化振興事業 実施計画書

No.	事業名	事業イメージ	企画内容
1	市民みんながアーティスト！ 令和8年度 掛川市民芸術祭		<ul style="list-style-type: none"> ■市内在住、在勤、在学の方から作品を広く募集し、日ごろの文化活動の発表の機会を創出する ■絵画、彫刻・手工芸、写真、書道、デジタル5部門を募集 ■優秀作品は二の丸美術館にて優秀作品展として展示 ■市長賞(平面作品のみ)はWACCA池袋にて特別展示
2	市民みんなが文学者！ 文芸かけがわ 発行		<ul style="list-style-type: none"> ■市内在住、在勤、在学の方から文芸作品を広く募集し、日ごろの創作活動の発表の機会を創出する ■小説、評論・ノンフィクション、随筆、児童文学、詩、短歌、俳句、川柳8部門を募集 ■地域文学団体と連携し投稿者の拡大を目指す
3	学校派遣事業		<ul style="list-style-type: none"> ■「かけがわアーツ」登録アーティストを中心に市内小中学校に派遣 ■児童や生徒たちに芸術に触れる機会を提供する ■アーティスト自らの表現やその知識技能を伝達することで文化芸術への関心を深めてもらう
4	かけがわ文化未来塾 将棋講座		<ul style="list-style-type: none"> ■将棋連盟にご協力いただき、小学生を対象にプロ棋士から直接学べる将棋講座を開催 ■市主催の将棋講座と連携することで「将棋のまちかけがわ」を盛り上げる
5	《新規》連携・協働事業 地域芸術祭支援 (原泉・WACCA等)		<ul style="list-style-type: none"> ■地域芸術祭と連携し文化芸術関連団体との効果的な連携と協働を図る ■市民芸術祭市長賞の作品をWACCA池袋(掛川市と協定締結)に特別展示することで創作意欲の向上を図る
6	お屋のMiniピアノコンサート		<ul style="list-style-type: none"> ■市役所ロビーにあるYAMAHA寄贈のピアノを活用する ■「かけがわアーツ」登録アーティストの活躍の場を提供する
7	あそべるミュージアムvol.4 わいわいコンサート		<ul style="list-style-type: none"> ■美術館で親子向けのイベントを開催し、利用促進を図る ■ふらっと美術館プロジェクトで整備された設備を活用し、ワークショップやミニステージイベント等を企画する ■報徳社大講堂においては、かけがわアーツを活用し登録アーティストによるコンサートを開催する
8	かけがわ文化芸術情報誌 「文楽里」発行		<ul style="list-style-type: none"> ■掛川市の文化情報の総合誌として市内の文化芸術情報を広く発信する ■LINE等のSNSツールを有効活用して市外の方にも文化情報を発信する ■文化振興の火付け役の情報誌となるよう親しまれる情報誌を目指す
9	より楽しく！よりお得に！ 掛川@パスポート 発行		<ul style="list-style-type: none"> ■花鳥園や城周辺施設の協力をいただき、市内の観光・歴史・文化施設等への誘客を図る ■このまちの「ここにしかない」文化や風土を楽しめるお得なパスポートを発行
10	サポートセンター事業		<ul style="list-style-type: none"> ■文化芸術に親しみ、自らの感性を高める人材を養成する ■自らが主催して開催する文化芸術活動に対し助成金を交付することで市民の芸術活動が円滑に運営できるよう支援する ■文化協会事務局との連携強化のため相互に協力する
11			<ul style="list-style-type: none"> ■イベントの企画立案・事業の運営方法等への助言や「かけがわアーツ」を活用し事業運営の伴走的支援を行う ■印刷物の制作・広報宣伝方法等への助言 ■各種補助金・助成金の獲得・申請方法等への助言など ■歴史・文化・教養施設、まちづくり協議会、市事業へのアーツ派遣協力
12			<ul style="list-style-type: none"> ■地域コミュニティセンター、支援学校、介護施設等にアーティストを派遣し鑑賞の機会と発表の場を創出する ■参加者の日常を豊かな心身へ影響を与える可能性を探るため、様々なプログラムを事業に取り入れる
13	『収益事業』 ホール事業		<ul style="list-style-type: none"> ■ホール集客事業として人気落語家の落語会を開催する ■市内外の方に生の落語を鑑賞していただき、心豊かな活力ある社会の実現に寄与する
14	『収益事業』 人材バンク「かけがわアーツ」 登録アーティスト派遣事業		<ul style="list-style-type: none"> ■人材バンク「かけがわアーツ」の登録アーティストを拡充する ■市民が開催する文化芸術活動を紹介して派遣する ■アーティストとの効果的な連携を図り、文化芸術活動を支援する

令和8年度 部活動地域展開推進事業 文化部活動展開に係る業務

1 事業計画

文化系地域クラブの新規立ち上げ、および既存のクラブ活動の運営
クラブ立ち上げのためのコーディネート

(1) 新規文化系地域クラブの立ち上げ

- ①吹奏楽クラブ
- ②まなび舎（や）～和心～

(2) 既存文化系地域クラブの運営

- ①デジタルクラブ、料理クラブ（南部、北部）、美術クラブ（南部、北部）

(3) その他地域クラブコーディネート活動



2 収支予算

(1) 収入

(単位：円)

項目	予算額	摘要
委託料	10,722,000	
会費	8,655,000	デジタルクラブ 20人×12月×4,000円 美術クラブ（南部、北部） 30人×12月×4,000円 料理クラブ（南部、北部） 30人×12月×6,000円 ジュニア吹奏楽団（西、北、南） 65人×8月×5,000円 ジュニア吹奏楽団（コンクール） 30人×8月×5,000円 ジュニア吹奏楽団（演奏会） 65人×3,000円
計	19,377,000	

(2) 支出

(単位：円)

項目	予算額	摘要
給料	7,562,000	運営業務、経理等 person 費
報償費	7,211,000	指導者報償費（会議含む）
旅費	0	
使用料	1,958,000	会場使用料・クラブ運営システム使用料等
消耗品費	1,130,000	事務消耗品等
食糧費	0	
印刷製本費	80,000	指導者・会員募集のチラシ作成
通信運搬費	580,000	切手代等
保険料	100,000	クラブ会員保険料
消費税	756,000	
計	19,377,000	

令和8年度 収益事業(美術館)実施計画書

1 事業計画

(1) 計画のねらい

二の丸美術館のロビーを有効活用し、掛川市特産品や美術館だけのオリジナルグッズの制作、カフェコーナーの充実を図ることで、購買意欲を高め販売促進にする。展覧会関連グッズも多数取り揃え展覧会を盛り上げます。新しい試みとしてインフルエンサー等と連携し若い世代へのPR効果を高めます。

(2) 企画内容

【グッズ展開】美術館オリジナルグッズの製作、展覧会促進グッズ製作、周辺イベントとのタイアップグッズ

【マルシェ】カケガワミュージアムマーケットの実施(年3回)

【サブカル】Vチューバー、インフルエンサー等の活用



2 収支予算

(1) 収入

(単位:円)

項目	予算額	摘要
売上	4,620,000	商品売上
委託販売手数料等	1,980,000	販売手数料、広告宣伝収入
計	6,600,000	

(2) 支出

(単位:円)

項目	予算額	摘要
商品仕入	4,050,000	グッズ仕入、商品製作費
消耗品費	60,000	カフェ消耗品等
印刷製本費	50,000	商品チラシ、ポスター代
広告費	500,000	商品宣伝費(新聞広告、TVCM等)
手数料	50,000	振込手数料等
委託費	280,000	ミュージアムマーケット運営委託(年3回)
使用料	10,000	著作権使用料、会場使用料、行政財産使用料 等
公課費	100,000	消費税 公課費
計	5,100,000	

目標収入額	6,600,000
収支差額	1,500,000